

令和 6 年度 議会報告会



★日時及び会場

和泊・国頭校区	2月12日（水）午後7時～9時	やすらぎ館
大城・内城校区	2月13日（木）午後7時～9時	内城字公民館

和 泊 町 議 会

会 次 第

司会 和泊・国頭校区 山口 明日香
大城・内城校区 市来 武次

1. 開会の挨拶 議長

2. 議会報告

- ①町の財政指標について P 1 ～ P 2
(川間議員)
- ②総合交流施設建設計画について P 3 ～ P 7
(島田議員)
- ③脱炭素先行地域事業について P 8 ～ P 11
(桂議員)
- ④有機農業・スマート農業・新規作物
・市場調査について P 12
(喜井議員)
- ⑤空港及び港湾並びに漁港施設の機能強化について . . . P 13
(中田議員)

3. 質疑応答・意見・提言等 (座長：議長)

4. 閉会の挨拶 副議長

和泊町の財政指標について

令和5年度各会計の決算額

(単位：千円)

区 分		歳入決算	歳出決算	差 引
一般会計		6,691,127	6,515,807	175,320
特別会計	国民健康保険	1,095,180	1,043,187	51,993
	奨学資金	9,651	4,200	5,451
	介護保険	1,018,906	1,018,892	14
	後期高齢者医療	103,856	96,667	7,189
水道事業（収益的部分）		175,205	175,131	74
下水道事業（収益的部分）		241,530	399,729	△158,199

令和5年度の決算結果は、一般会計と特別会計においても実質収支ベースで黒字になっている。

しかし、下水道事業に関しては、多額の純損失となっている。これは会計処理方法に起因するものと考えられるため、今後も注視する必要があると考えております。

1. 財政運営について

財政運営の目標は、限られた財源を最も効率的に活用し、町民福祉に最大の効果を上げることにある。財政運営がその時代の住民の要望に対応することが必要である。

○収支の均衡がとれた健全な財政運営がなされていること（計画性）

○経済変動や地域社会の状態の変化に耐えて、行政需要に対応しうるような弾力性の保持が図られていること（弾力性）

○住民の要望に応える行政が、積極的に推進されていること（積極性）

年度別財務分析比率の推移

(単位：%)

年度	実 質 収支比率	経 常 収支比率	財政力指数 (3か年平均)	実質公債比率 (3か年平均)	将 来 負担比率
R5	3.5	89.8	0.18	16.6	7.3
R4	3.1	87.1	0.18	16.4	35.5
R3	1.3	85.2	0.18	16.4	61.5

○収支均衡の原則（計画性）

財政の健全性の観点からは、実質収支が黒字であるということが最低の条件となる。その黒字額は標準財政規模の3%～5%が望ましいとされています。

○財政構造の弾力性確保の原則（弾力性）

経常収支比率は、比率が低いほど弾力性があります。令和5年度の経常収支比率は、前年度対比2.7%増の89.8%となっております。また、実質公債比率については18%以上が注視されるが、前年度比0.2%増の16.6%となっております。

○行政水準の確保向上の原則（積極性）

「町民の要望に応えて、積極的に行政水準の向上をめざしたか。」の目安となる。平成27年度から財政健全化集中対策期間の中ではあるが、必要な施策は講じられているか、住民ニーズの見落としはないか等、常に確認しながらの行政運営に努める。

2. 町債残高の状況

（単位：千円）

区 分	現 在 高	内 容
過疎対策事業債	2,229,595	道路整備事業・港湾改修事業等
辺地対策事業債	502,185	道路整備事業・土地改良事業等
公営住宅建設事業債	1,091,171	町営住宅建設事業
教育・福祉施設等設備事業債	611,058	小中学校校舎建設事業等
臨時財政対策債	1,592,960	地方交付税の代替措置
その他	1,658,897	災害復旧事業債等
合 計	7,685,866	

結びに、第2期財政健全化対策に集中的に取り組んだ結果、将来負担比率が昨年度に引き続き大幅に改善されています。積極的に町民の福祉向上策を展開しつつ町の行財政改革を確実に実施し、本町が目指す「人と未来を笑顔でつなぐ、心豊かな和の町、和泊町」の実現に向けて前進していきます。

総合交流施設建設計画について （これまでの経緯）

年度	年月日	内 容
H24	H25.3	和泊町総合体育館建設実行委員会設置要綱を制定 (H25.3 教育委員会告示第3号)
H25	H25.9 H26.1	第1回総合体育館建設実行委員会 アンケート調査の実施について（内容の検討） 第2回総合体育館建設実行委員会 アンケート調査の結果と考察
H26	H26.9 H26.12 H27.3	第1回総合体育館建設実行委員会 建設に向けたスケジュールの確認等 <u>新庁舎建設を優先することが課長会において決定</u> 第2回総合体育館建設実行委員会 事業可能性検討業務報告の作成を要望
H27	H28.2	事業可能性検討業務報告書作成
H28	H28.12	旧町民体育館解体

-----新庁舎建設事業完了後-----

年度	年月日	内 容
H30	H31.3	総合体育館建設庁舎内検討会（全課対象） これまでの経緯と事業可能性検討業務報告内容の周知 財政情報共有
R1	R1.8 R1.11 R1.11 R2.1 R2.2	第1回総合体育館建設庁舎内検討会 (総務課・企画課・土木課・教育委員会) スケジュール（案）・規模・建設予定地・有益事業の情報共有 先進地事例及び先進地視察について 第2回総合体育館建設庁舎内検討会 先進地視察先の選定及び事前協議 庁舎内検討メンバーによる先進地視察 (総務課・企画課・土木課・教育委員会) ※視察先 鹿児島市郡山体育館 鹿児島市桜島総合体育館（エコウィン） 錦江町総合交流センター（複合型施設） オガールプロジェクト講演会（公民連携まちづくり） みんなの会議 第6次総合振興計画「ようていあしばー（仮称）プロジェクト」として提案 第3回体育館建設庁舎内検討会 視察研修報告書の確認・事業計画素案の作成

R1	R2.2 R2.3 R2.3	課長会 視察研修の報告及び事業計画素案の報告 第4回体育館建設庁舎内検討会 輻射式冷暖房システム（エコウィン）等についての業者説明 第6次和泊町総合振興計画策定 これからの10年間をつくる新たな取組（7つの取組）の一つとして「ようていあしばープロジェクト」
R2	R2.6.26 R2.6.30 R2.7.1 R2.7.28 R2.8.27	町長への報告（町長・副町長・教育長・総務課長） 今後の事業推進体制やスケジュール等について報告 要綱整備 ※廃止 「和泊町総合体育館建設実行委員会要綱」 （H25教育委員会告示第3号） ※新規制定 「和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会設置要綱」 （R2和泊町告示第74号） 「和泊町総合交流アリーナ建設事業プロジェクトチーム設置要綱」 （R2和泊町告示第75号） 課長会 今後の推進体制やスケジュールについて情報共有 第1回総合交流アリーナ建設事業プロジェクトチーム会議 今後の推進体制やスケジュールについて 第1回和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会 開催
R2	R2.9.10 R2.9.25 R2.10 R2.12.1 R3.2.10 R3.2.22 R3.3.9	推進協議会委員及び令和元年度先進地視察職員宛て意見の聴取 ※回答まとめについては、第2回開催案内と併せて配布 「参考資料①～参考資料③」 区長会において町民周知のため各字公民館に広報ポスター掲示依頼 第3回議会定例会において「総合交流アリーナ建設事業」 関連予算可決 【主な予算】「基本構想・基本計画」策定業務委託料 「和泊町総合交流アリーナ（仮称）建設事業基本構想・基本計画」 策定業務 公募型プロポーザル募集公告開始 ※プロポーザル方式とは 企画提案書を提出させ、価格のみの競争ではなく事業者が持つ実績・企画力・創造性など価格以外の要素を含めて総合的に判断する方法。 第2回総合交流アリーナ建設事業プロジェクトチーム会議 ・候補地（案）、アンケート（案）について 第2回総合交流アリーナ建設事業推進協議会 開催 関係団体への意見聴取 ・体育協会関係団体 ・文化協会関係団体 ・元気！わどまりクラブ ・スポーツ少年団 全69団体

R2	R3.3.11 R3.3 ～R3.4.9	議会総務文教委員会への説明 ・候補地（案），アンケートについて 町民アンケートの実施 3,000 人（16 歳以上 89 歳未満対象） 回答者数 1,078 件（回答率 35.9%）
R3	R3.6.3 R3.9.16 R3.12.2 R3.12.9 R4.1.26	令和 3 年第 2 回議会定例会 全協での説明 【主な内容】 ・町民アンケートの結果について ・今後の事業スケジュール 第 3 回 和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会 開催 基本構想・基本計画(案)について 第 4 回 和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会 開催 答申案について 町長へ答申 町民説明会（大城小校区） ※以後，新型コロナウイルス感染症拡大防止から他校区延期
R4	R4.5.16 R4.5.17 R4.5.18 R4.8.25 R4.9.9 R4.11.14 R4.12.1 R5.1.26 R5.3.1	町民説明会（内城小校区） 町民説明会（和泊小校区） 町民説明会（国頭小校区） 和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会の 解散 第 5 回 和泊町総合交流アリーナ建設事業推進協議会 開催 推進協議会の解散について 総務文教委員会にて，解散について説明 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会設置要綱の制定 第 1 回 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・これまでの経緯について ・建設場所，建設規模について 第 2 回 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・建設場所，建設規模，地質調査について
R5	R5.4.12 R5.5.18 R5.7.31 R5.8.9 R5.8.23	第 3 回 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・建設場所，建設規模について 第 4 回 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・プロジェクトチーム発足について ・知名町との協議について（報告） ・総合交流施設イメージ図作成について ・建設候補地について再確認 イメージ図，鳥瞰図等完成 プロジェクトチーム会議 ・建設予定地，イメージ図，配置検証図面，建設規模について 第 5 回 和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・議会からの要請について

	R5.9 私有地調査 R5.11.1 第6回和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・総合交流施設建設プロジェクトチームについて ・イメージ図，平面計画検証図等について ・地質調査の進捗状況について ・財政シミュレーション（実質公債費比率等）について ・プロジェクトチームからの意見について R5.12.6 城ヶ丘中学校校区住民説明会 R5.12.21 第7回和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・地質調査について ・城ヶ丘中学校校区民説明会について R5.12.26 建設候補地地質調査業務 城ヶ丘中学校東側 8 箇所 R6.3.29 (株)新日本試験室 12,745,000 円 R6.2.14 土地売買契約締結 内城字下前田 144 番地 2 515.0 m² 所有権移転・登記完了 R6.3.8 R6.2.18 総務文教常任委員会所管事務調査に伴う委員の同行 熊本県視察 ～2.20 R6.3.25 第8回和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 開催 ・地質調査の結果について ・規模や運営について ・町長への報告について ・来年度の「推進する会」について
R6	R6.10.11 決算審査特別委員会現地調査 城ヶ丘中学校校舎東側にて地質調査結果を説明 R6.11.5 第9回和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 ・これまでの経緯等について ・建設候補地における地質調査結果について ・建設規模について ・基本設計業務(R7)について R6.12.23 第10回和泊町総合交流施設建設を更に推進する会 ・総務文教常任委員からの質問，確認事項について ・基本設計における設計与条件について
R7	予定 基本設計プロポーザル支援業務委託，基本設計業務委託





脱炭素先行地域事業について

◎脱炭素先行地域事業費について

【当初計画】 総事業費 2,602,000,000円
交付金対象事業費 2,582,000,000円
交付金限度額 1,786,164,000円
町負担額 815,836,000円



【計画変更後】総事業費 1,804,319,647円
交付金対象事業費 1,736,632,267円
交付金限度額 1,225,136,000円
町負担額 103,621,476円
※約797,000千円の減額

【計画変更の要因等】

- ・マイクログリッド事業の見直し
- ・太陽光発電設備設置箇所の見直しによる導入量の減少
- ・事業形態の見直し（町所有からPPA事業者所有へ）

→ 上記見直しにより総事業費及び町負担の減となった。また、太陽光発電設備の所有者はPPA事業者となった。



脱炭素先行地域事業について

◎脱炭素先行地域事業の進捗状況（令和5年度事業）

和泊町

脱炭素の取り組みをもっと知ろう

～「ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ」を目指して～

●日時、講演、展示・体験会のスケジュール

2024
1.27 (土)

■ 展示会
10:00～16:00
・電動農機
・家庭用生ごみ処理装置 (キエーロ等)
・ZEH・EV

■ 講演会
13:00～15:00
「ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ」事業について
・脱炭素先行地域
・太陽光発電
・省エネ/節電

2024
2.23 (金/祝)

■ 展示会
10:00～16:00
・家庭用生ごみ処理装置 (キエーロ等)
・ZEH・EV

■ 講演会
13:00～15:00
「ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ」事業について
・ZEH・EV

講演会及び展示・体験会に参加し、
アンケートに協力いただいた方には
新エネグッズをプレゼント！
各日共々
100名様
までです。

会場：和泊町役場
・講演会、展示会：結いホール
・体験会、展示会：和泊町役場駐車場

主催：和泊町
お問合せ先：和泊町企画課
TEL: 0997-84-3512

協賛 鹿児島日産 鹿児島トヨタ 鹿児島三菱自動車販売株式会社

(9) 社会 2024年(令和6年)1月30日 火曜日

脱炭素もっと知ろう

EV試乗などイベント開催

和泊町

【和泊町】二酸化炭素削減のため、脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。

脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。

脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。

脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。町民の脱炭素意識を高め、脱炭素社会の実現を目指す。

- 第一弾 1月27日 (土)

・来場者数：120名
- 第二弾 2月23日 (祝)

・来場者数：175名



◎脱炭素先行地域事業の進捗状況（令和6年度事業）

◎EV公用車 2台導入

EV公用車①
ミニキャブEV(三菱自動車)
※教育委員会で使用



EV公用車②
eKクロスEV(三菱自動車)
※保健福祉課で使用



◎EVマイクロバス 1台導入予定

令和7年夏に納車予定



写真はEVコミュニティバス(EVMJ)

◎公共施設照明設備LED化 (設計5・施工2施設)

【令和6年度設計】	【令和6年度施工】
・大城小学校	・大城小学校
・城ヶ丘中学校	・城ヶ丘中学校
・和泊小学校	
・和泊中学校	
・あかね文化ホール	

令和6年度太陽光発電設置施設

施設名称	太陽光導入量
防災拠点施設やすらぎ館	29Kw
有線テレビスタジオ	30.16Kw
和泊浄化センター	41.18Kw
和泊第一中継ポンプ場	74.24Kw



脱炭素先行地域事業について

◎脱炭素先行地域事業の今後の計画（令和9年度まで）

脱炭素先行地域事業の今後の計画					
太陽光発電設備設置事業			公共施設照明LED化		
年 度	施設名称	容 量	施設名称	台 数	EV公用車
令和7年度	和泊町役場	295.8Kw	和泊小学校 和泊中学校 あかね文化ホール ※令和7年度で完了	EV車2台	EV車2台
	クリーンセンター	607.84Kw			
	実験農場	80.55Kw			
	城ヶ丘中学校	48.72Kw			
令和8年度	和泊小学校	280.72Kw	事業なし	EV車2台 EVバス1台	EV車2台 EVバス1台
	給食センター	83.52Kw			
	タラソおきのえらぶ	223.3Kw			
	大城小学校	63.8Kw			
令和9年度	和泊浄化センター	194.88Kw	事業なし	EV車2台	EV車2台
	和泊中学校	168.2Kw			
	その他（調査中）	約184Kw			

有機農業・スマート農業・新規作物・市場調査について

循環型堆肥づくりの現地調査



ソーラシェアリング事業（コーヒー栽培）



ラジコン耕運機



無線式門型防除機



実験農場の運営状況調査



空港及び港湾並びに漁港施設の機能強化について

和泊町・知名町・与論町

(要 旨)

国民保護法に基づく国境離島の防衛及び災害対策基本法に基づく災害時の住民の生命及び財産の保護を遂行するために空港および港湾，漁港施設の機能強化を図るため，下記の通り要望します。

1. 空港滑走路の延伸とエプロン拡張

国境離島の防衛及び災害時対応に係る緊急輸送の実施については，迅速かつ効果的な航空機の運用が不可欠となっています。

有事や災害時における，国境離島の安全確保と島民の生命・財産の保護を確実に遂行するため，緊急時の物資輸送や避難時の人員輸送の迅速化を図る必要があります。このようなことから，空港滑走路の延伸とエプロン拡張を行い，大型固定翼機及び回転翼機の安全かつ効果的な運用を可能にする環境整備を強く要望します。

2. 港の機能強化

国境離島の防衛及び災害時の緊急輸送については，海上からのアクセスも重要な要素となっています。国境離島の安全確保と島民の生命・財産の保護に資するため，迅速かつ大量な物資の輸送と有事時の円滑な避難活動を図る必要があります。以上のことから，有事の際における迅速な対応の前提として，沖永良部・与論地域内に所在する港湾，漁港施設の機能強化のための施設整備の早急な実施を強く要望します。

メモ用紙

[illegible]